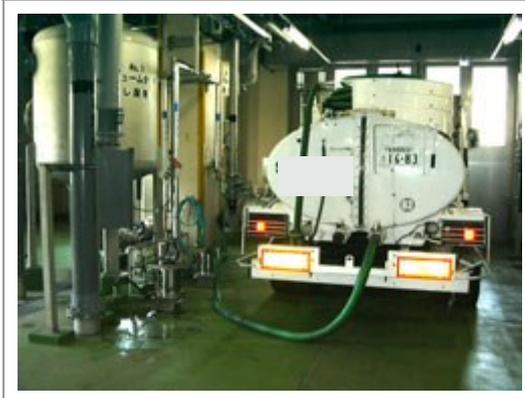


## ◆クリーンピュアとどろき 設備の紹介



### ①. 中央制御室

施設全体の運転状況をデータログで集中制御及び監視をしています。また、し尿等の投入量に応じ、設定した処理を自動的に行うことができます。さらに、各所に設けたテレビカメラによる監視ができ、運転員の省力化を図っています。



### ②. 受入室

し尿や浄化槽汚泥は、バキューム車から受入口に投入します。出入口のドアは自動開閉され、臭気ダクト等により、においが建物から外に出ないようにしています。



### ③. 前処理設備

ドラムスクリーンの回転式ドラムにし尿や浄化槽汚泥を流し、紙や布きれなどの夾雑物(しさ)を取り除きます。また、この夾雑物(しさ)をスクリュープレスで絞り、パサパサの固形分としてしさホッパーに送り、貯留した後、東部クリーンセンターで焼却します。

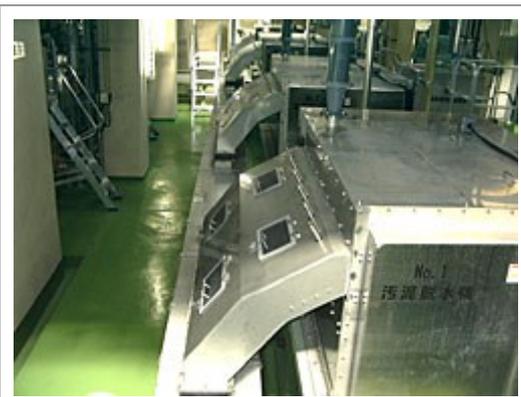


#### ④. 主処理設備

し尿、脱水分離液、場内雑排水を高負荷脱窒素処理方式により、窒素(アンモニア等)や汚濁物質(BOD)等の成分を、微生物(硝化菌、脱窒素菌等)の働きにより窒素ガス等に分解・除去し、処理水は汚泥と分離します。

#### ⑤. 高度処理装置

処理水の汚濁物質(COD)やりんを除去するために、硫酸バンドやポリマー(高分子凝集剤)を注入し、凝集沈殿槽で分離処理します。



### ⑥. 汚泥処理設備

浄化槽汚泥は油分除去装置で、処理工程で発生する汚泥は汚泥脱水機で固形分と液分に分離し、液分は二次硝化脱窒素槽で処理し、固形分は脱水汚泥ホッパーで貯留して低温汚泥乾燥機へ送ります。



### ⑦. 汚泥乾燥設備

重油などの化石燃料を使用せず、除湿機の原理を応用して水分の除去を行います。乾燥汚泥は、発電を行っている東部クリーンセンターでゴミと混焼し、発電に利用します。



### ⑧. 生物脱臭装置

前処理、受入、貯留設備で発生する高濃度臭気は微生物によって、分解、除去し、その後中濃度臭気と合流します。



### ⑨. 脱臭設備・活性炭吸着塔

施設内で発生する中濃度臭気は薬液で洗浄した後、活性炭の層を通し匂いの成分を吸着除去します。



### ⑩. 地下ポンプ室

各処理槽が配置され、主処理に必要なポンプ、ブロワ、薬品タンク等が配置されています。

